柏原市立柏原小学校
かししょう
「深く学ぶ子・ともに生きる子・最後までがんばる子」

令和8年9月15日
柏原市立柏原小学校
No.5

創立154周年記念日のこと

9月11日は、柏原小学校の創立記念日でした。今年で、創立154年になります。明治、大正、昭和、平成、令和の時代、ここは学びの場でありました。筆が鉛筆になり、タブレットになり、木造校舎が鉄筋になり、変わったことはたくさんあっても、この学校で子どもたちが学び、たくさんのことができるようになって巣立っていったことに感慨深くなります。

私が小学生だったころ、柏原小学校は、木造校舎でした。今の校舎は、昭和から平成の初めに建てられたものです。さすがに年季が入っています。雨が降ったり、台風が近づいたりするたびに、教頭先生は学校中を点検に走り、子どもたちの安全を守っています。校舎が古いだけに修理も難しく、教育委員会の対応もたびたびです。

今年の創立記念日は、朝から雨でした。前日の雨の影響も気になり、この日は、私も朝から校舎内を回っていると、子どもたちが「校長先生、今日は学校の誕生日」と教えてくれました。担任の先生に教えてもらったという子もいれば、自分で調べた子もいるようです。自由帳やタブレットを持っていました。

雨漏りしている古い天井を見上げながら、子どもたちに不便な思いをさせていることに心を痛め、校舎の老朽化となかなか進まない修繕に頭をかかえていると、並んで天井を見上げている子どもたちの会話が聞こえてきました。「柏小って、今日で154才やねんて」「あー、おじいちゃんやなあ。だから、雨漏りするんかー」

この学校では、かわいい子どもがたくさん育っています。古い校舎ではありますが、日々、丁寧にぞうきんがけをし、傷んだ箇所は修繕を繰り返し、大切にしている子どもたちの姿を思い浮かべました。154年の歴史の上になりたっていることに感謝し、これからの1年も大切に積み上げていきたいと思わされました。

給食の時間に通りかかった低学年の教室からは、「今日は学校のお誕生日やから、学校の好きなものやで」「学校はマーボー豆腐が好きやねんなあ」という、ほほえましい会話が聞こえてきました。





教育実習生が来ています

9月7日から11日まで3年1組に栄養教諭実習生が、30日まで5年生に小学校教諭実習生が来ています。2人とも柏原小学校で育った卒業生です。自分も学んだ教室で、子どもたちにわかりやすく教え、生きる力をつけるために必要な教員の仕事について、学んでいます。年の近い先生がいることで、子どもたちは楽しそうです。



インフルエンザ流行に備え、体調管理をお願いします

大阪府下で**インフルエンザが流行**しはじめています。中河内でも、先週、流行開始の目安を上回る数値の報告がありました。今週から体育大会の練習が本格化します。強い身体をつくるための強化期間でもありますが、同時に疲れもたまりやすくなります。子どもたちが免疫力を高め、心身ともに健康で活躍できるよう、バランスのとれた食事や睡眠時間の確保等、規則正しい生活を続けていただきますようお願いいたします。

夏休みが明け、**SNS関連のトラブル**について、子どもたちから相談があるようです。学校では、小学生の携帯電話所持を推奨しておりません。各ご家庭で、使用時間や夜間の保管場所など、お子様を守るためのルールを決めていただくことも、安全とともに、体調管理にもつながりますので、併せてよろしくお願いいたします。

ブックトーク





現在、柏原図書館は休館中ですが、柏原小学校には、図書館司書が来校して、学年に応じて本の紹介をしてくださいます。今年で6年目になるそうです。6年生は、6年間、自分と本をつないでもらってきたことになります。この日は、仕事に結びつく本の紹介をしてくださっていました。様々なアンケート・データから、6年生は「人の役に立つ人間になりたい」「将来の夢を持っている」子が多いという結果が出ました。本は、知識や世界や価値観を広げるとともに、心の栄養になります。たくさんの大人が、柏小の子を大切に育てていることを感じます。

2学期もよろしくお願いします

今年は、猛暑・酷暑に加え、災害も多い夏休みとなりました。始業式には、熊本をはじめとする災害と、災害から命を守るために、人々が積み重ねてきた努力によって、今の自分たちがあることに思いを馳せてほしいと願い、講話をいたしました。２学期も、教職員一同、命を大切にする子どもたちを育てるべく教育活動を進めてまいります。

２学期もどうぞよろしくお願いいたします。